

第9回 府中市緑の基本計画検討協議会
議事録要旨

日 時 令和元年7月17日(水) 14:00～16:50
場 所 中央文化センター4階1会議室

<報告事項：第8回府中市緑の基本計画検討協議会の議事内容>

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
1	○ 特になし	-	-

<議題：(1) 緑の将来像実現に向けた施策(案)について>

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
2	(施策17(1)) ○ 施策17にて民有地の樹木の保全・活用を位置づけているが、具体的にどのようなことか。また、これにより府中崖線を保全することができるのか。	○ 都市緑地法の制度を活用することで民有地の樹木を一般に開放して頂いたりするため、分かるような記述とする。 また、崖線については施策2で様々な手当てを検討することとしている。	(施策16(1)) ○ 「市民緑地契約制度」について加筆しました。
3	(施策4(1)) ○ 民地に緑を持っている人に対し、維持管理で苦労していること等を聞くなど、所有者をサポートするための意見交換が必要である。	○ 検討させていただく。	(施策4(1)) ○ 意見交換の機会を設けることを位置づけました。
4	○ 協働に関わる方針は、基本目標2で記載してあるが、他の基本目標の施策の記載でも協働について記載した方がよい。	○ 検討させていただく。	○ 協働に関わる全般の事は、これまで通り基本目標2として示すこととします。また、他の基本目標の施策で特に協働での取組が重要な施策については、適宜、協働の視点を明記します。
5	(施策4(1)) ○ 保存樹木や保存樹林、屋敷林や社寺林等、個人で規模のある緑を保有されている方々への積極的なアプローチや支援を行うことを位置づけてほしい。	○ 検討させていただく。	(施策4(1)) ○ 相談窓口を含めた、支援の仕組みづくりを位置づけました。

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
6	○ 屋敷林や社寺林等の樹林地は、府中市にはどれくらいあるのか。また、それぞれの歴史的価値等について整理はしているのか。	○ 平成28年の調査時点だが、381箇所ある。また、価値等については、整理はできていない。	-
7	(施策5) ○ 様々な制度を活用して、崖線での開発行為を制限することはできないのか。	○ 民有地でもあるため、ピンポイントで直接的に制限を行うことは難しいと考える。	(施策2(1)) ○ 位置づけました。
8	(施策2(1)) ○ 東京都の緑確保の総合的な方針にて、崖線を確保地として位置づけてはどうか。	○ 検討させていただく。	(施策2(1)) ○ 庁内検討の上、確保候補地として、位置づけることとしました。
9	(施策21(4)) ○ 施策21のビオトープネットワークの記載だが、「検討します」となっており、表現が弱い。「取り組みます」や「確保します」などの表現にできないか。	○ 検討させていただく。	(施策20(5)) ○ 表現を改めました。
10	(施策21(4)) ○ ビオトープ設置校と記載があるが、具体的にはどこか。	○ 矢崎小学校が代表的である。	-
11	(施策21(4)) ○ 既存のビオトープ設置校に限ったような表現となっていることから、市内全ての学校にビオトープ設置を拡大するような表現にできないか。	○ 検討させていただく。	(施策20(5)) ○ 今年度策定予定の学校施設改築・長寿命化改修計画において、ビオトープは学校独自の教育に位置付けており、学校や地域住民の意見を踏まえ施設整備を検討することとなっていることから、改築時に施設整備を検討します。
12	(施策21(4)) ○ ビオトープを作るだけでなく、その場所を教育などで活用していくことが大切である。このようなことを記述して欲しい。	○ 検討させていただく。	(施策20(5)) ○ 学校教育に活用することを明記しました。
13	○ ビオトープは、水辺がなければいけないというものではない。在来種の樹木等を植えるなどでもよいと考える。	○ ご意見としていただく。	-
14	(施策21(4)) ○ ビオトープの一例に、公園や民有地の緑も追加して欲しい。	○ 修正する。	(施策20(5)) ○ 加筆しました。

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
15	(施策18(2)) ○ スポットパークは公有地であることなど、説明が必要ではないか。	○ 修正する。	(施策17(2)) ○ 加筆しました。
16	(施策20(1)) ○ 施策20の開発事業に対する緑化について、ABINCなどの環境認証制度の取得を推奨することを位置づけて欲しい。	○ 修正する。	(施策19(1)) ○ 環境認証制度の取得推奨を位置づけました。
17	(施策21) ○ エコロジカル・ネットワークについて触れて欲しい。	○ 修正する。	(施策20(5)) ○ ご指摘を踏まえ、修正しました。
18	(施策25) ○ 水と緑のネットワークについて、ハード整備に関わる施策が多くなっている。ネットワークの見える化や活用といった、ソフト施策についても記載して欲しい。	○ 修正する。	(施策24) ○ 記載内容を見直しました。 ・拠点の機能向上を行い、 ・ネットワーク形成し、 ・それらを使われるためのソフト施策 という流れとしました。
19	○ 府中市の緑や生息している生き物等をPRするパンフレット等のツールを作成することを位置づけて欲しい。	○ 修正する。	○ (施策9) 及び (施策20) にて位置づけました。
20	○ 公園や沿道等の樹木の更新・維持管理に関するマニュアルを作成することを位置づけてほしい。また、樹木医等の専門家が関わることも重要であることも位置づけて欲しい。	○ 修正する。	○ (施策14) 及び (施策22) にて加筆しました。
21	(施策23) ○ 樹木の管理方法について、1本1本の場所や生育状況、診断履歴等をデータ化し、それをアプリなどで管理更新できるようにするのはどうか。	○ 検討させていただく。	○ (施策14) 及び (施策22) にて加筆しました。
22	(施策23) ○ パークマネジメントガイドラインやPark-PFI、公園の活性化に関する協議会等、様々な公園に関わる制度等があるが、その関係性を整理して欲しい。	○ 修正する。	○ (施策22) にて整理しました。
23	○ 民間事業者と連携しながら物事を進めていくとしても、事業者と地域のあり方や、責任の所在についても整理する必要があると考える。	○ ご意見としていただく。	-

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
24	(施策23) ○ 公園に関して、維持管理・運営に加え、「活用」ということを入れるべきである。日常的に特別なことが無くても、そこに行けば誰かがいて、地域のコミュニティの場として使われるようなことを目指したい。	○ 修正する。	○ リード文及び(施策22)の内容を見直しました。
25	(施策29(3)) ○ 施策29について、西府町緑地に絞った記載になっているが、その周辺についても危険箇所が指定されているため、もう少し範囲を広めた記載が良いのではないか。	○ 記載方法を工夫させていただく。	○ 庁内検討の上、修正しました。
26	○ 全体的に説明が必要な用語が多々あるため、補足して欲しい。	○ 最終的には用語集を作成するので、そこで補足させていただく。	-
27	○ 計画テーマの「緑育」であるが、主体は市民であることを明記しても良いのではないかと。『緑を育て 緑に育てられる市民による「緑育」のまちづくり』とするのはどうか。	○ 修正する。	○ 修正しました。

<その他について>

番号	質疑・意見	協議内容・応答等	対応内容
28	○ 次回は最終回であり、答申書内容の確認が議題である。それまでに施策の修正や重点施策の確認が必要だったりするが、どのようにしていくのか。	○ これまで様々な観点よりご協議いただいたことを受け、事務局で案を作成し、会長・副会長による確認とさせていただきたい。	-
29	○ 最終回の日時はいつか。	○ 9月13日(金)14時30分～とさせていただく。	-

以上